

【先週のメッセージより】

エルサレムの城壁／再建着手

ネヘミヤ2章、3章、4章1～6節



●ネヘミヤ記を解く鍵＝名前

ネヘミヤの名前は「ヤーウェがなぐさめてくださった」という意味であるが、この名前こそ、ネヘミヤ記を解く鍵である。新約聖書で「慰め主」「助け手」として登場するのは、イエスを救い主として受け入れた人々に与えられる「聖霊」であり、ネヘミヤはまさに聖霊の予表（ひな形）なのである。

●ネヘミヤと聖霊の働きに対応

捕囚から帰還した民の間で働いたゼルバベル、大祭司ヨシュアたちにより第二神殿が完成し、後のエズラにより、神殿礼拝が整ったがこれが新約時代のキリスト信者の「救い」に対応する。ネヘミヤの働きは、外敵からの搾取で抑圧され、さらに内的な妥協により罪に縛られていた帰還民たちを整え、城壁を再建し、強くすることであった。これは新約時代の「聖霊の働き」に対応する。

聖霊は、救われたクリスチャンを訓練し、悪魔の誘惑（外敵）と、自らの罪の傾向（内敵）に打ち勝つ力をつけさせ、良い働きに進むよう信者を整える働きをなさるのである。

●壁と門の再建がなぜ重要なのか

ネヘミヤの工事は壁と門の再建に集中していた。壁は悪い物を寄せ付けず、門は悪い物を入れないためにある。人体の壁である皮膚は寒さ暑さ、摩擦、細菌などから身体を守る。しかし皮膚がどんなに良い働きをしても、門である目、耳、口、鼻、から悪い物を入れてしまっただけでは何にもならない。門から入る物はきちんと見張られなければならない。新生した霊も壁と門とを必要としているのである。

●神は聖い器を求めておられる

ではなぜ私たちの霊を聖く保つ必要があるのだろうか。それは、「だれでも自分自身をきよめて、これらのことを離れるなら、その人は尊いことに使われる器になあります。すなわち、聖められたもの、主人にとって有益なもの、あらゆる良いわざに間に合うものとなるのです。」第二テモテ2:21、

とある通り、神が備えてくださった人生の目的を全うするためには、どうしても聖められる必要があるからである。せっかく神に選ばれても、サムソンやサウルのように一定の働きはしたものの人生においては失格者となってしまった者たちがいることを覚えよう。■



【今週の暗唱聖句】 ピリピ 1 : 6

あなたがたのうちに良い働きを始められた方は、
キリスト・イエスの日が来るまでにそれを完成
させて下さることを私は堅く信じているのです。



●学校には先生、塾には講師、ピアノにはピアノ教師、スポーツには
コーチがいる。そしてクリスチャンには聖霊がおられる。父なる神は
イエスを通して私たちを救い、救われた一人一人に聖霊を送られ、救
いの確信を与え、御言葉を理解させ、目標を立てさせ、実践訓練を施
し、慰め励まし、地上での務めを全うできるように助けてくださる。■

しんこうもんどう
【こども信仰問答】

問 6 だれが聖書を書きましたか。

こた せいれい うご ひとびと
答え 聖霊によって動かされた人々が、
かみ か
神からのことばを書きました。



せいしょ せいしょ よげん ひと してき かいしゃく ほどこ
聖書 聖書の預言はみな、人の私的解釈を施してはならない、
よげん けつ にんげん いし
ということです。なぜなら、預言は決して人間の意志に
せいれい うご ひと
よってもたらされたのではなく、聖霊に動かされた人た
かみ かた
ちが、神からのことばを語ったのだからです。
だいに しょう せつ
ペテロ第二1章20-21節

問 7 ほんとうの神さまは、何人いますか。

こた かみ
答え ほんとうの神さまは、ただおひとりです。

せいしょ き しゅ わたし かみ しゅ
聖書 聞きなさい。イスラエル。主は私たちの神。主はただ
しんめいぎ しょう せつ
ひとりである。申命記 6 章 4 節■

【今週の英語】 罪に関して三つ

- ◆ Man isn't a sinner because he sins; he sins because he is a sinner. 人は罪を犯すから罪人なのではなく、罪人だから罪を犯すのである。 悪魔から邪魔されたことがないのは、悪魔と同じ方向に向かっていているからだ
- ◆ If the devil never bothers you, it's because you're both going in the same direction. サタンがあなたを悪くできないなら、あなたを忙しうさせるだろう。
- ◆ If Satan can't make you bad, he'll make you busy.